

第2次中長期計画

# WISTERIA PLAN 2029

グランド・ビジョン



豊橋創造大学短期大学部

# 地域の未来を創造する大学へ

## ～中長期計画の策定にあたり～

本学園は1902(明治35)年に創立者伊藤卯一先生が、現在の豊橋市八町通に豊橋裁縫女学校として設立されました。本年度で創立118年になり、元号では明治、大正、昭和、平成、令和と5代にわたり続いています。この間、本学園は大学、大学院、短期大学、高等学校を設置する総合学園に発展いたしました。

教育機関を取り巻く環境が一層厳しさを増すなか、本学のような小規模学校法人においては、限られた資源をいかに効率的、効果的に活用するかが運営の鍵となっています。一方、三遠南信地区における知の拠点として社会的責任を果たすためには、特色ある教育・研究を常に意識していかなくてはなりません。これらを達成するために、学園を挙げて施策を立案・実行していくことが求められています。新たな令和時代を迎え、本学園は、創立者の建学の精神を礎にその精神を堅持し、教育目標に向かい研鑽を重ねるとともに、地域社会との協力・連携を図りながら、教育機関として更なる進化を目指して『WISTERIA PLAN2029グランドビジョン』を策定することいたしました。

グランドビジョンは、中教審答申「2040年に向けたグランドデザイン」を踏まえ、建学の精神にもとづく大学のミッションの再定義(強みと特色を社会にわかりやすく発信)を行うとともに、法人の現状や外部環境、直面する課題を踏まえ、社会からの評価と信頼、支援を得る好循環の確立を目的とした経営戦略プランであります。また、経営戦略の具体化を図るため、2020年を始期とした前期アクションプランのもとで取り組みを進め、10年計画の折り返し点である5年後には、後期アクションプランを策定、実行していくこととしています。

建学の精神「誠をもっと勤儉讓を行え」は二宮尊徳の教えを基にしています。尊徳は、入念な調査に基づいた農村復興計画を作成し、不退転の強い決意で村人たちに働きかけ、村ぐるみで農村復興を成し遂げました。本学園もこれを手本とし、学園を挙げて計画の実行に取り組んで参る所存です。

藤ノ花学園 理事長 伊藤 晴康

## 建学の精神

誠をもって 勤 儉 讓 と 行 え

本学を設置する学校法人藤ノ花学園の建学の精神は、「誠をもって勤儉讓を行え」です。

この言葉は、創立者伊藤卯一が二宮尊徳の生活信条である至誠・勤勞・分度・推讓に基づいて定めたものです。

この精神は今日、実用的な知識・技能を教授し、その過程を通して豊かな人間性を育むという本学の基本姿勢の中に受け継がれています。



## 学園創立118年の実績

大学創立：24周年（平成8年開学）  
 短大創立：37周年（昭和58年開学）  
 本学園は、1902年（明治35）年に豊橋裁縫女学校  
 （現：藤ノ花女子高等学校）として設立されました。

## 全学科 就職率4年連続100%

2018年度卒業	三遠南信地区への就職率	就職満足度
幼児教育・保育科	84.7%	100%
キャリアプランニング科	73.3%	92.7%

※自学調査データ



## 14,000人を超える卒業生

豊橋創造大学：3,791名  
 短期大学部：10,639名  
※2020年5月1日現在

## 授業関連のデータを公表

アクティブラーニングの要素を含む授業の導入率や事前事後学修の内容や時間等を計画している授業の状況は以下のようになっています。

2018年度卒業	アクティブラーニングの授業計画導入率	事前事後学修を促す授業の計画
大学	46.8%	95.7%
短大	62.2%	96.6%



## 2020年度在学学生1,066名

大学：802名 ※大学院含む  
 短大：264名 ※専攻科、別科含む  
※2020年4月1日現在  
 三遠南信地区出身在学生の割合  
 大学：72% 短大：96%

### 少人数制教育

	平均受講者数	S/T比	ゼミ平均人数
大学	31人	11.0人	9人
短大	26人	14.0人	12人

平均受講者数 —— 1授業あたりの平均受講者数

S/T比 —— 本務教員一人あたりの学生数

ゼミ平均人数 —— 1ゼミナールあたりの平均配属学生数

※2019年度自学調査データ

### 地域との連携協力体制

地域のQOL (Quality Of Life) を高めることを目指して、地域の未来を創造する。

- 地域: 地域の暮らしを豊かに
- 自治体: 地域社会を活性化
- 医療: 地域の健康を支える
- 高校等: 地域の若者は地域で育てる



### 学生向け駐車場完備

学生用370台分の大駐車場を完備。



### 充実したICT環境とサービスで学修を支援 SOZO Campus Network

- 充実のパソコン整備 (学内250台)
- 屋内全域にWi-Fi6環境を整備
- サポートセンターにてICT相談体制整備



### 図書館とラーニングスペース

蔵書約12万冊をはじめ、視聴覚資料や、インターネット閲覧も可能。

2040年に向けた  
グランドデザイン  
(中央教育審議会答申)

WISTERIA PLAN  
2029  
(グランド・ビジョン)

基本方針  
(アクションプラン)

### 建学の精神

誠をもって勤儉譲を行え

～勤勉さを保ち、私利私欲を抑え、公共のために尽くす～

### 基本理念

実践的教育を現代に生かし、地域とともに高度の教育を行い、次の世代の担い手となる創造性豊かな若人を育成することを目的とする。

### 学園将来構想

～地域の未来を創造する～

- I 地域で学ぶ(地域と知の連携を行う)
- II 地域を牽引する(地域の次世代リーダーを育成する)
- III 地域とともにある(地域社会に開かれた教育機関)

### 基本戦略

- 学生の確保と社会人学び直し事業の展開
- 教育の充実
- 研究の充実
- 地域連携(社会貢献)の推進
- 組織の運営と人材の育成

## ～地域の未来を創造する～

専門知識や専門技能を有し、地域社会で活躍できる人材の育成

### I 地域で学ぶ(地域と知の連携を行う)

地域社会や職業との繋がりを理解する教育の実践

### II 地域を牽引する(地域の次世代リーダーを育成する)

地域の成長分野をリードする人材の育成

### III 地域とともにある(地域社会に開かれた教育機関)

チームで地域課題に取り組む教育の実践



- 地域への貢献意識が高く、三遠南信エリアに就職を希望している学生および創造性豊かな人間味あふれる学生の確保
- 地域に重点をおいた社会人への学び直し事業を開発する

## 1 学生確保

### (1) アドミッションポリシーにもとづく学生確保

- ① 大学入学共通テスト利用入試の実施及び本学入試制度の改革
- ② ターゲットとする高等学校からの多様で優秀な学生増加策の検討
- ③ 入学後追跡調査結果の活用による効果的な募集活動の実施

### (2) 多様化する志願者を受け入れるための入試制度改革

- ① 入試改革の推進
- ② 近隣高校(三遠南信地区)との信頼関係の更なる醸成に向けた積極的な情報提供

## 2 社会人学び直し事業の開発

### (1) リカレント教育の開発

- ① 産業界との連携
- ② 教育制度を活用した講座の推奨

### (2) 自主企画運営事業の展開

- ① 社会人キャリアアップ連携協議会等関連活動の充実
- ② 社会人向け事業の開発

評価指標 ● ■ 定員充足率 ■ 志願者数 ■ 受験生接触者数(資料請求・イベント参加)





- 学生個々の力を引き出す質の高い実践的教育を行い、自らの手で将来を創造し社会に貢献する人材を育成する

## 1 教育の質保証

### (1) 各分野を牽引する人材育成のためのカリキュラム点検・評価

- ① 基礎教養科目の点検と見直し
- ② 短期大学部協働プログラムの企画、共通開講科目の検討

### (2) 教学マネジメント体制の確立と学修成果の可視化

- ① 教育改善に関するPDCAサイクルの確立と支援体制の整備
- ② 学修情報の可視化と公開

### (3) 教員の教育指導能力(教育力)向上への取り組み

- ① 授業改善のためのPDCAサイクルチェックシートの活用方法の確立
- ② ティーチング・ポートフォリオ導入に向けた条件整備

## 2 実践的教育の推進

### (1) 学生の多様な経験による主体的な学びの推進

- ① 災害・安全教育導入の検討
- ② 家庭教育力を備える学生の育成
- ③ ボランティア意識の啓発と推進

### (2) 企業や地域機関と連携した教育活動の推進

- ① インターンシップの推奨
- ② ホスピタリティ研修の推奨
- ③ 子ども関連施設との協働



## 3 学生支援サービスの充実

### (1) 学修支援体制の充実

- ① 各種奨学金の適切な運営
- ② 健康相談・心的支援・生活相談の充実
- ③ 安心・安全な大学生活の確保
- ④ 留学生の修学・生活環境の向上と留学支援の充実 ～グローバル教育を目指して～

### (2) 課外活動の促進の支援 — サークルとボランティア活動

- ① 課外活動の活性化
- ② 大学祭における学科間・地域交流の促進
- ③ ユーザーフレンドリーな学生プロジェクトへの転換
- ④ ボランティア運営組織の設立 — 学生の社会参加支援

### (3) その他の学修支援の充実

- ① 特定アルバイトの紹介と不適切な非正規就労の抑制
- ② 学生が支える大学づくり

#### 評価指標

- 教育カリキュラム満足度
- 学生の学修成果の公表
- 授業評価アンケート結果
- 退学者数
- サークル活動登録者数



- 教職員、学生が相互交流する教育研究活動を通じて、社会に貢献する研究基盤を形成し、その成果を教育と社会に還元する

## 1 地域の健康支援

### (1) 地域の健康を支える大学への躍進

- ① 健康科学・保健医療分野でのエビデンスの蓄積
- ② ヘルスリテラシー教育の充実
- ③ 健康社会を実現する社会システム(社会環境)の整備 ～ソーシャルキャピタルデザイン～

## 2 研究活動の活性化

### (1) 研究水準の向上を図るための研究支援体制を強化

- ① 研究支援に関するFD・SDの推進
- ② 研究を活性化するための教育・研究会の実施

### (2) 柔軟な研究活動を可能にする条件整備

- ① 外部機関・団体との共同研究活動の推進
- ② 共同研究を行うための、研究費の配分の仕組みを整備



## 3 研究の成果の発信と還元

### (1) 研究成果の発信

- ① researchmapへの情報掲載と掲載情報の積極的な更新
- ② researchmapに蓄積した情報の活用

### (2) 研究成果の還元

- ① 高等教育機関として、実践従事者へのリカレント教育の実施
- ② ステークホルダーが抱える諸課題の解決に向け、関係諸機関と連携した教育・研究を支援する体制の整備
- ③ 実習、インターンシップ、就職支援、卒業生の再就職支援等ならびに地域の実践従事者のキャリアアップ研修等を統括するキャリアアップ支援に向けての条件整備
- ④ 地域社会・産業界が抱える諸課題の解決に向け、関係諸機関と連携した教育・研究を支援する体制整備

#### 評価指標

- 健康支援関連研究件数
- 地域に貢献する教育研究活動件数
- 論文件数
- 外部資金獲得件数



- 「地域の未来を創造する大学」として、地域の活性化と発展に貢献する

## 1 地域連携活動の強化

### (1) 地域連携活動のコーディネート機能の向上

- ① 産業界との連携事業の強化
- ② 自治体や各種機関等との連携事業の推進
- ③ 高大連携事業の推進
- ④ 産官学研究プロジェクト事業の強化

## 2 社会貢献活動の充実

### (1) 教職員の知的・人的貢献活動の活性化

- ① 教育研究活動情報の積極的な公開

### (2) 公開講座、生涯学習の充実

- ① 市民大学トラムや生涯学習支援講座の開講

### (3) 学内施設の一般開放促進

- ① 施設開放の促進



- 戦略的な組織を形成し経営改革により、安定した組織運営を実現する

## 1 組織運営の強化

### (1) 教学マネジメント体制の整備

- ① 第二次中長期計画の進捗管理 ② 教育改革に対するPDCAサイクルの確立

### (2) ガバナンスの強化

- ① 常任理事会・経営企画委員会の機能強化 ② 監事監査の充実

### (3) 危機管理体制の整備

- ① 危機管理ガイドライン(仮称)の策定 ② 事業継続計画(BCP)の策定

## 2 財政基盤の強化

### (1) 収支の抜本的改善

- ① 学納金収入の安定的確保 ② 学納金と学内奨学金制度の見直し  
③ 定数管理の適正化等による人件費の抑制 ④ 経費の抑制と予算管理の厳格化

### (2) 各種補助金の獲得及び財源の多様化

- ① 各種補助金等収入の拡充 ② 寄付金制度の導入 ③ その他増収に向けた事業等の展開

### (3) 複雑・多様化する大学運営に対応できる教職員組織の形成

- ① 人事考課制度の充実 ② 大学運営に関するSD活動の充実



## 3 ブランド力の構築

### (1) UI(ユニバーシティアイデンティティ)の確立

- ① SOZOプライドの確立(インサイド)
- ② ブランド価値の向上(アウトサイド)

### (2) ステークホルダーとのネットワーク構築

- ① 学生・保護者と連携
- ② 高等学校と連携
- ③ 地域・企業との連携
- ④ メディアへの発信
- ⑤ 国際社会への発信
- ⑥ 外部評価機関などへの発信

## 4 施設・設備の整備

### (1) 快適な教育環境の整備

- ① 周年記念事業での施設改修計画
- ② 施設の維持管理
- ③ ICT環境の充実

評価指標 ● ■ 経常収支差額比率 ■ UI認知度 ■ 施設満足度





## 豊橋創造大学短期大学部

---

幼児教育・保育科  
キャリアプランニング科  
専攻科福祉専攻

---

お問い合わせ先 〒440-8512 愛知県豊橋市牛川町松下20-1

豊橋創造大学短期大学部

検索 